

金沢大学 人間社会研究域歴史言語文化学系（日本語学・言語学担当）公募要項

1. 職種及び募集人員：准教授（任期なし）又は講師（任期あり※）1名

※ 講師は任期5年ですが、任期中に審査を行い合格（再任）となればテニユアを付与します。  
再任審査事項

- 1) 講義、実習、演習、研究指導等の教育活動
- 2) 論文発表、学会発表、研究資金獲得状況等の研究活動
- 3) 大学及び社会への貢献等

2. 所属：

- (1) 研究（教員）組織： 人間社会研究域歴史言語文化学系
- (2) 教育（学生）組織： 人間社会学域国際学類 日本語教育プログラム（専任）  
大学院人間社会環境研究科博士前期課程 国際学専攻

3. 専門分野：日本語学・言語学

※採用後は研究グループ「グローバル化時代における「日本」」に所属していただくこととなります。

4. 担当科目：

- (1) 学士課程専門教育：「日本語学概論 A・B」、「日本語文法 1・2」、「社会言語学 1・2」、「日本語音声学 1・2」、「研究演習 A1～4・B1～4」、「異文化理解」
- (2) 大学院博士前期課程：「現代日本語学特論 a・b」、「現代日本語学演習 a・b」
- (3) その他：年度によって共通教育科目の「大学・社会生活論」、「地域概論」、及び専門科目の「アカデミックスキル」、「プレゼン・ディベート論」、「国際学入門」も担当する場合があります。また、令和6年度より学校教育学類の日本語学関係授業2科目を担当（他の授業科目と合併授業とすることも可）。

※(1)(3)のうち「異文化理解」、「大学・社会生活論」、「地域概論」、「国際学入門」はオムニバス講義です。

※上記のすべての科目はクォーター制(4学期制)の科目です。「日本語学概論」は週2コマ、それ以外は週1コマです。

5. 応募資格：以下の条件を全て満たすことが必要。

- (1) 博士の学位を有すること（採用時まで博士の学位を取得見込みの者も含む）。  
または、それと同等の研究能力を有すること。
- (2) 国籍は問わない。ただし、日本語で授業、学生指導その他の業務ができること。
- (3) 採用後、金沢市又はその近郊に居住できること。

6. 応募締切日：2023年4月17日（月曜日）必着

7. 採用予定日：2023年10月1日

8. 提出書類：

- (1) 履歴書（E-mailアドレスを記載のこと）
- (2) 業績一覧（研究業績、教育実績、外部資金の獲得状況、社会貢献を含む。論文については査読の有無を記すこと）

※履歴書及び業績一覧はできるだけ本学指定の様式を使用願います。様式は以下のページからダウンロード可能です。

[https://www.kanazawa-u.ac.jp/collegeschool/10\\_hs/outline/koubo.html](https://www.kanazawa-u.ac.jp/collegeschool/10_hs/outline/koubo.html)

(3) 研究業績のうち、主要なもの5点（別刷またはコピー可）

※単著または筆頭著者のものに限りします。

※研究書（単著・共著いずれも）で発刊予定のものは、出版社作成の校正原稿であれば提出を認めます。

※研究論文で未公刊だが、学会・研究会の掲載決定書類を付すことができるものはワープロ原稿の提出を認めます。

(4) (3)で挙げた主要研究業績5点の要旨（おおむね200字から400字程度。該当論文等の雑誌・予稿集等掲載時の要旨を転用して構わない。著書については要旨不要）

(5) 今後の研究計画、本学人間社会学域国際学類日本語教育プログラムの専任教員として着任した場合の教育の抱負（1000字程度）

※選考中に追加の書類の提出をお願いすることがあることをあらかじめご承知おきください。

#### 9. 選考方法：

書類選考の後、面接及び模擬授業をお願いすることがあります。その際に要する旅費等は、国内外を問わず応募者のご負担となりますので、あらかじめご了承ください。

#### 10. 応募書類の提出先及び問い合わせ先

応募書類はJREC-IN Portal Web 応募または郵送にて受け付けます。

##### 【JREC-IN Portal Web 応募の場合】

書類を全てPDF化し、1つのZIPファイルにまとめてJREC-IN Portal からWeb 応募にて提出してください（提出書類(3)については現物のコピーをPDF化したもののほか、出版社作成の校正原稿のPDFも可）。なお、単著書については、現物の別途郵送も可。

##### 【郵送の場合】

〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学人間社会研究域歴史言語文化学系長 堀田 優子 宛

※「日本語学・言語学教員公募書類在中」と朱書きし、簡易書留で郵送してください。

※応募書類は原則として返却いたしません。特に返却を希望される場合は、必要額の切手を貼付した返信用封筒（宅配便の場合は着払いの送り状）を同封願います。

##### 【問い合わせ先】

金沢大学人間社会研究域歴史言語文化学系教授 高山 知明

E-mail: tomotaka@staff.kanazawa-u.ac.jp

#### 11. その他：

給与については、国立大学法人金沢大学職員給与規程を適用します。国立大学法人金沢大学職員給与規程、就業規則等の詳細は、下記のURLをご参照ください。

(<https://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>)

なお、年俸制を導入します。

※金沢大学では、教員の英語による教授能力の向上、英語による開講科目の増設等を前提とした英語教育の強化に取り組んでいます。

※金沢大学では、ダイバーシティ研究教育環境の整備を推進しています。詳しくは下記のURLをご参照ください。( <https://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html> )

※人間社会研究域では男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。また、人間社会研究域では、選考に際して研究業績及び資格に関わる評価が同等と見なされる場合には、女性を優先的に採用します。

※人間社会研究域では、女性研究者支援制度を構築し、女性研究者からの種々の相談に応じる体制を整備しています。